

令和8年度 久々野中学校 学校経営の全体構想

＜高山市の方針と重点＞

未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成

- I 地域への愛着と誇り
- II 生き方を考える力
- III つながる力・活用する力
- IV 表現・発信する力

＜学校の教育目標＞

心豊かでたくましい生徒

○自学 ○協調 ○健康

＜地域で願う子ども像＞
地域や人々を大切にする
たくましさのある子

＜学校の強み＞

- 落ち着いたある、実直な校風
- 生徒の前向きな姿勢
- 保護者や地域による強い支え
- 教職員同士の確かな協力態勢

＜育てたい資質・能力＞ 自らの殻を破り 地域に貢献できる力



＜心豊かでたくましい生徒に育つために＞

- 授業が「分かる」経験を重ねる
- 授業を通して、自ら学び続ける意欲をもつ
- 自分のよさを活かした学び方を身につける
- 他者との対話や議論を通して、自分の考えや生き方を見つめる

＜地域や社会に貢献する生徒に育つために＞

- 自分のよさを見つめ、仲間のよさを認める
- 当事者意識と目的意識を強く持ち、校内外の活動に積極的に取り組む
- 社会のため、他者のために力強く生きる人の生き方を知ることを通して、自分はどうかを問い続ける

＜郷土教育を推進するために＞

- 小学校での学びを基に、さらに深く学ぶためのカリキュラムの設定 「地域に誇りをもつ久々野中」
- 久々野の未来を創造する夢プランの推進 「発信・提案する久々野中」
- 地域に貢献する活動や地域行事への積極的な参加 「考え、行動する久々野中」
- 家庭やPTA、保育園や小学校、久々野支所、学校運営協議会、まちづくり協議会等との連携・協力体制を築く

＜教職員の指導・支援の構え＞

教育のプロフェッショナルとしての自覚と責任と誇りを持つ



心から笑顔になる学校

